

# KIJIMA ORIGINALPARTS TECHNICAL SERVICE MANUAL



YAMAHA 15y～ YZF-R25/A/R3A  
ボディースライダー

<商品番号：405-3101/3102>

## 【取扱説明書】



注意

取付け前に必ずお読みください。

このたびは、当社製商品をお買い上げいただきありがとうございます。  
本製品は以下のことをご理解のもと作業していただきますようお願い申し上げます。  
作業にあられる方は本体車両メーカーのサービスマニュアルに準ずる知識及び技術を持った方に限ります。

- ・取付け前に商品構成の内容を必ずご確認ください。
- ・本取付け説明書に則った取付けを行う。
- ・道路交通法・道路運送車両法を厳守する。
- ・本製品への加工を加えない。
- ・運行前点検及び、定期的な保守整備を行う。
- ・不具合が発生した場合速やかに使用を中止する。

以上の事柄を必ずお守りください。

万が一、商品に不備があった場合は、取付けを行わないでください。  
上記が守られていない場合、商品への保証は一切いたしません。  
また、株式会社キジマは本製品にのみ責任を持つものであり、本製品の品質以外（修理費、取付工賃等）どのような事柄に対しても責任を負いかねますのでご了承ください。

## 《部品構成内容》



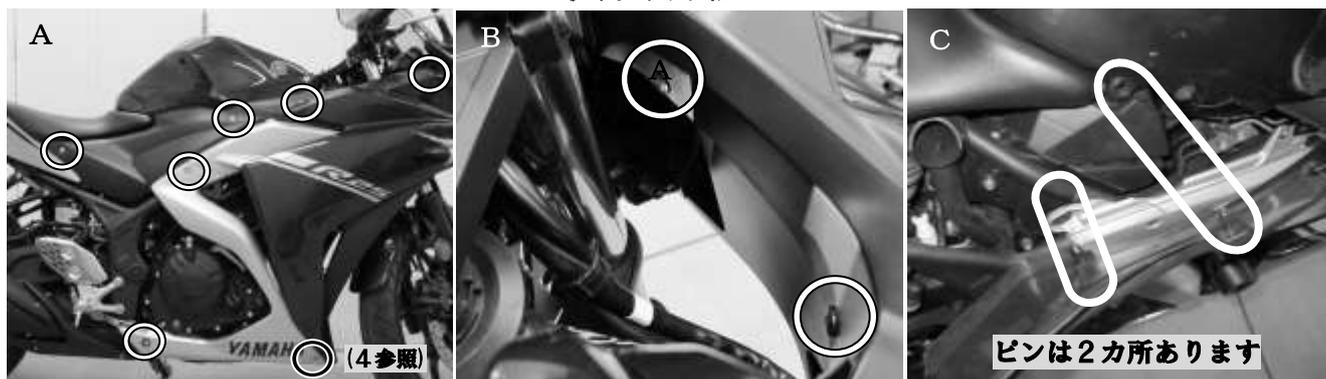
部番	品名	個数
①	スライダー (ジュラコン)	2
②	マウントボディー	2
③	マウントアダプター	2
④	マウントサブステー	2
⑤	キャップボルト M10×75	2
⑥	キャップボルト M10×60	2
⑦	ロックナット M10	2
⑧	キャップボルト M6×25	6

使用工具：六角レンチ 4/5/8<sup>mm</sup>・+/- マイナスドライバー・10/17<sup>mm</sup> スパナ系・ジャッキ  
※本文中や図中に出てくる丸囲み数字は前ページの部品構成内容表の部番に対応しています。

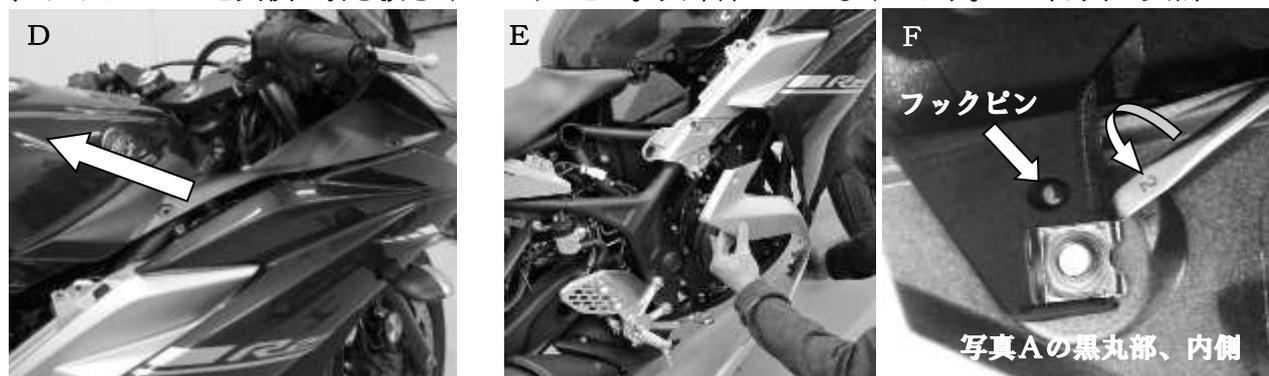
### 製品取付けに当たっての注意点

- ※ 本製品は、2015y～ ヤマハ YZF-R25/ABS/R3 に適合します。
- ※ 本製品は軽微な転倒でエンジンへのダメージを最小限にする事を目的としております。  
転倒の条件/程度によっては、その限りではありませんので予めご了承ください。
- ※ 純正サービスマニュアルを参考に指定締め付けトルクで固定して下さい。必ず定期的に締め付け確認及び増締めを行って下さい。ボルトが緩んだまま走行されると大変危険です。
- ※ 転倒した際にボルトの変形や緩む場合がある為、再度締め付け確認を行ってから走行して下さい。  
場合によっては、使用を中止して下さい。
- ※ 本製品を車両の牽引等に使用しないで下さい。
- ※ 純正部品の取外し/取付け、ボルト/ナットの締め付けについては、メーカー発行の取扱説明書に基づいて、確実に行ってください。必ずメインキーをOFFの状態で行う事。また作業中に車体が倒れたりして危険ですので、水平な場所で車体を安定させて行う事。
- ※ 安全快適なライディングの為に、定期的に増し締めなどの点検整備を必ず実施して下さい。
- ※ 説明書は大切に保管し、本製品を譲渡などする場合は説明書も一緒にお渡し下さい。

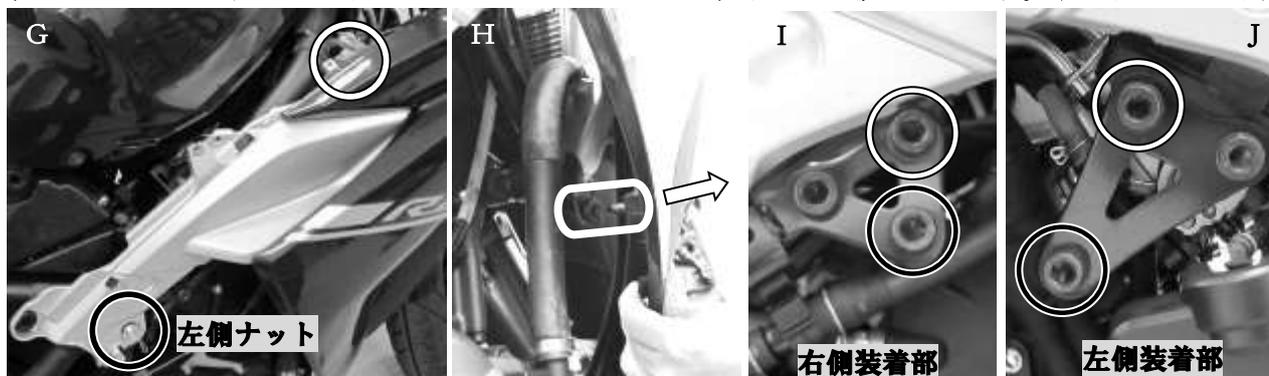
## <取付け方法>



- 1、純正サービスマニュアルを参照し、各外装カバーと取り外します。  
丸印の各ボルト及びクリップをすべて取り外します。(写真A・B参照)
- 2、サイドカバーを真横に引き抜き外してください。矢印部のピンも外します。(写真C参照)



- 3、インナーパネルを後方上方向に引き抜くように外します。(写真D参照)
- 4、アンダーカバー先端のフックピンをドライバーで外し、下方向へ抜き外します。(写真E・F参照)

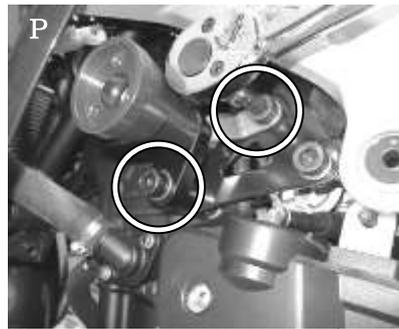


- 5、カバーのボルト2カ所を外します。カバー内側のロックピンを外しカバーを広げます。(写真G・H参照)
- 6、左側も同じ要領で各カバーを取り外し、ボルトに工具が掛けられる様に開放します。(写真I・J参照)



- 7、エンジンをジャッキで支え、エンジンが下がらない様に固定します。作業は右側から行って下さい。
- 8、上側のボルトを外し、ワッシャーを使わずに純正ボルトでマウントサブステー④を仮固定します。  
下側ボルトを外し、付属ボルト⑤・純正ワッシャーでマウントアダプター③を仮固定します。(写真K参照)
- 9、アダプター③とサブステー④の穴位置を合わせ、マウントボディー②を付属ボルト⑥・ロックナット⑦で仮固定します。(写真L参照)

10、仮固定の純正ボルト2本を規定トルクで締込みます。右側完了後、左側の作業に入ります。(写真M参照)

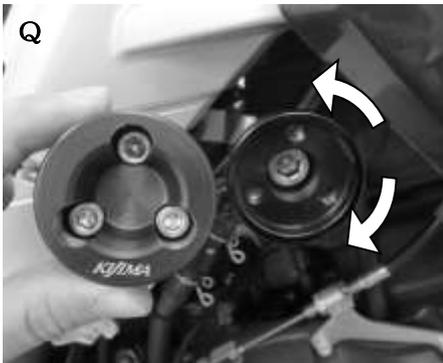


11、右側と同じように上側のボルトを外し、ワッシャーを使わずに純正ボルトでマウントサブステー④を、下側ボルトを外し、付属ボルト⑤・純正ワッシャーでマウントアダプター③を仮固定します。(写真N参照)

★注意★ エンジンとの穴位置がずれた場合にはジャッキを操作しネジ位置を合わせて下さい。

12、アダプター③とサブステー④の穴位置を合わせ、マウントボディー②を付属ボルト⑥・ロックナット⑦で固定します。ロックナットは裏から宛がいます。(写真O参照)

13、仮固定の純正ボルト2本を規定トルクで締込みます。(写真P参照)



14、マウントボディーをお好みの向きに合わせ、付属ボルト⑥・ロックナット⑦を本締めして下さい。(写真Q・R参照)

(写真Q・R参照)

15、スライダー①を付属ボルト⑧で固定して下さい。(写真S参照)

(写真S参照)

16、各外装カバー類を組み戻し作業は完了です。取り外した純正ボルト・ワッシャーは大切に保管して下さい。

### <取付けイメージ>



※必ず走行前にボルトの締め付け確認と定期的に増し締めを行って下さい。

モーターレク総合開発メーカー

株式会社

**キジマ**

MOTORCYCLE PARTS&ACCESSORIES KIJIMA co.,ltd.

www.tk-kijima.co.jp

〒123-0841 東京都足立区西新井 4-16-3 TEL. 03-3897-2167 FAX. 03-3897-2138